

＜定例会の主な議題及び要旨＞

令和3年5月13日（木）

【協議事項】

1 警察職員等の特別派遣について

（警備部）

警察本部から「第32回オリンピック競技大会（2020／東京）及び東京2020パラリンピック競技大会開催に伴う警護警備に万全を期すため、東京都公安委員会から本県公安委員会に対し、警察職員等の特別派遣について援助の要求がなされた。御審議をお願いする。」旨の説明があった。

公安委員から「現在、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しているが、その状況を踏まえ、派遣人員に変更はあったのか。また、本大会に伴う特別派遣は全国規模となるのか。」旨の発言があり、警察本部から「現在までのところ、派遣人員について、新型コロナウイルス感染症の影響はない。また、本大会に伴う特別派遣は全国規模での対応となる。」旨の説明があった。

公安委員から「世界中から注目される大会であり、派遣部隊員に対しては、感染防止対策を徹底させ、警備に万全を期してもらいたい。」旨の発言後、本件は了承された。

【報告事項】

1 殺人事件被疑者の逮捕について

（刑事部）

警察本部から「飯塚警察署、捜査第一課及び鹿児島県警察は、鹿児島市内において発生した実子である子ども2人に対する殺人事件について、4月26日、飯塚市居住の父親を逮捕した。今後、飯塚市の自宅内で発生した養子に対する変死事案についても、徹底した捜査を行っていく。」旨の報告があった。

公安委員から「家庭的な問題の有無など事案発生の背景や犯行動機などについて、今後の捜査において明らかにし、本件のような痛ましい事件が起こらないよう今後の再発防止対策につなげてもらいたい。」旨の発言があり、警察本部から「引き続き、事件の全容解明に向けて徹底した捜査を推進し、再発防止を図っていく。」旨の説明があった。

2 放火事件被疑者の逮捕について

（刑事部）

警察本部から「小倉南警察署は、5月5日未明、北九州市小倉南区において発生した駐車中の普通乗用自動車を焼損した放火事件について、同日、京都郡荊田町居住の無職の男性を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「本件発生の前日にも同じ地域内で同種事案が連続発生していることから、地域住民に安心感を与えるためにも、事件の全容解明をお願いする。」旨の発言があり、警察本部から「今後、犯行動機や余罪を含め、徹底した捜査を推進し、事件の全容解明を図り、地域住民の安心感の醸成に努めていく。」旨の説明があった。

3 職員採用試験を巡る贈収賄・地方公務員法違反事件被疑者の逮捕について

（刑事部）

警察本部から「中央警察署ほか5警察署及び捜査第二課は、令和元年度みやこ町職員採用試験に際し、職員の任命権を有する公務員に不正な行為を働きかけることの見返りとして、現金数百万円の賄賂を受け取り、その任命権を有する公務員に対し、採用試験

において、不正な行為を行うよう、そそのかした贈収賄事件等について、5月10日、収賄側として京都郡みやこ町居住のみやこ町議会議員の男性と贈賄側として同町居住の会社役員の男性ほか2名を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「関係警察署が多い理由は何か。」旨の発言があり、警察本部から「本件は、複数の共犯被疑者が関与していることから、分散して留置することも考慮に入れ、捜査を推進している。」旨の説明があった。

公安委員から「古典的な贈収賄事件であり、同種事案が二度と起こらないよう徹底した捜査をお願いします。」旨の発言があった。

4 風営法違反等事件の終結について

(暴力団対策部)

警察本部から「博多警察署及び暴力団犯罪捜査課は、2月18日、道仁会傘下組織組長ほか2人を逮捕した風営法違反（無許可営業等）事件について、所要の捜査後、3月12日、同人らを売上金の一部を他人名義の銀行口座に入金させた組織犯罪処罰法違反（取得事実の仮装）で再逮捕した。また、これらの捜査過程において判明した犯罪収益に対して、福岡地方検察庁と連携し、没収保全及び追徴保全命令請求がなされている。」旨の報告があった。

公安委員から「被疑者の逮捕のみならず、没収保全及び追徴保全命令請求などあらゆる手段・法令を駆使することによって、暴力団に対して資金源が剥奪されることを知らしめる必要がある。」旨の発言があり、警察本部から「事件検挙に留まらず、暴力団の資金源の剥奪に努めていく。」旨の説明があった。

【その他の報告事項】

警察本部から「5月12日から福岡県に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、県知事から自治体による見回り活動等への協力要請がなされており、繁華街や公園等における制服警察官によるパトロールの強化等を実施する。また、5月11日及び12日の2日間の日程で開催された本県における聖火リレーセレブレーションは、警備上の事案の発生はなく、無事に終了した。」旨の報告があった。

公安委員から「自治体が行う路上・公園等における集団での飲酒等に対する注意喚起や繁華街等での見回り活動と連携を図りながら、各種治安対策に努めてもらいたい。」旨の発言があった。



